

TOP20は、①東京都文京区、②大阪市北区、③東京都武蔵野市(吉祥寺)、④東京都目黒区、⑤大阪市西区、⑥東京都台東区、⑦大阪市中央区、⑧金沢市、⑨東京都品川区、⑩東京都港区、⑪東京都千代田区、⑫静岡市、⑬横浜市保土ヶ谷区、⑭盛岡市、⑮東京都渋谷区、⑯東京都荒川区、⑰福岡市、⑱仙台市、⑲那覇市、⑳大阪府島区。

上位の都市は、8つの指標のいずれもが評価されるバランスの良さに加えて、特徴的に強い指標があります。

大阪市北区、東京都武蔵野市、東京都目黒区は「街を感じる」への評価が高く、街のなかに元気な商店街が残っているのが特徴です。

東京都文京区は「共同体に帰属している」への評価が高く、お寺や神社にお参りをした経験が多いことが特徴です。坂や階段が多くて、道が狭く、都市工学的には歩きにくいと言われている街ですが、「歩ける」への評価は全国で一番高い。

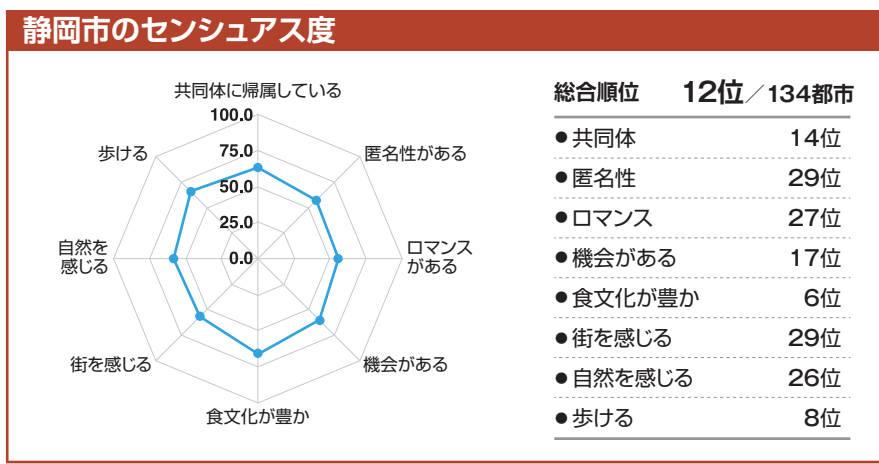
東京都の港区、中央区、渋谷区、千代田区への評価から「都会」のイメージを見ると、いずれも「匿名性がある」「ロマンスがある」「機会がある」への評価が高いことが特徴です。

上位にランキングされた地方都市を見ると、どの指標も評価されるバランスの良さに加えて、「豊かな食文化がある」への評価が高いことが特徴です。

静岡市について詳しく見ると、「共同

体に帰属している」14位、「匿名性がある」29位、「ロマンスがある」27位、「機会がある」17位、「豊かな食文化がある」6位、「街を感じる」29位、「自然を感じる」26位、「歩ける」8位。歩いて、おいしいものが食べられることが静岡市の魅力になっています。

今回の調査では「あなたは、いまの都市に住んでいて、どの程度幸せを感じて



いますか?」というアンケートで、センシユアス度と幸福実感度の相関を調べました。

相関係数は0.4351。これは、センシユアス度が高ければ高いほど、その街に住んでいる人の幸福度は高くなる傾向にあるということです。センシユアス度の高い静岡市に住んでいる人は、他の都市に住んでいる人よりも「静岡市に住んで幸せだ」という傾向が強いはず。皆様が「静岡はいいところ」と思っていることが、数字で裏付けられたと思います。

ちなみに、東洋経済新報社「住みよさランキング」で上位にランキングされた都市と幸福実感度の相関関係はなさそうです。

また、住み替え希望者の住み替え希望エリアを聞いたところ、センシユアス度の高い都市に住んでいる人ほど、「今住んでいる都市の中で住み替えたい」という結果が出ました。センシユアス度は、人口流出の歯止めになる効果もあります。

センシユアス・シティは、どんなまちか

では、センシユアス度の高い都市は、何がある街なのでしょう。4つの傾向があります。①小さな酒場が集まった横丁、個人経営のこだわりのカフェ、デートに使えるレストランやバー、料亭など多様な飲食店がある。②使い勝手

のいいチェーン飲食店もある。③ショッピングモールではなく、活気のある商店街、トレンドな雑貨屋やセレクトショップ、センスの良い花屋がある。④美術館、コンサートホール、本屋、クラブ、ライブハウスなど文化的アメニティが充実している。

また、年齢・職業・収入など多様な人が住んでいる／外国人がたくさん住んでいる／夜間に女性がひとり歩きをしなくても不安がない／夫婦共働きがしやすいなど、多様性に富んでいます。

ジェイン・ジェイコブズは、都市の多様性を生み出す4原則として「混合」二次用途の必要性／小さな街区・街区は短く、街路や角を曲がる機会が頻繁であること／古い建物の必要性・古さや条件が異なる各種の建物が混在すること／密集の必要性・十分な密度で人がいること／そして、このすべてを満たすこと」を挙げています。

センシユアス度の高い都市は、住宅、オフィス、商店、飲食店が狭いエリアに混在している／入り組んだ小さな路地が多い／古い建物と新しい建物が混在している／いつも人通りが絶えることがない／とジェイコブズの4原則にあてはまっています。

静岡市をさらに魅力的にするには、歩いて、おいしいものが食べられて、いろいろなお店に隙間があるような街を大事にして、古いものを少しずつ更新していくことだと思います。